

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	興亜エレクトロニクス株式会社					
代表者名	氏名	林 宏一	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県下伊那郡阿南町西条733					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業				
主たる事業の概要	抵抗器の製造・開発・設計					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	2,341	2,271	1,993	2,448	2,362
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	4,292	4,163	3,636	4,483	4,322
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	14		15	14	16
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	48				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

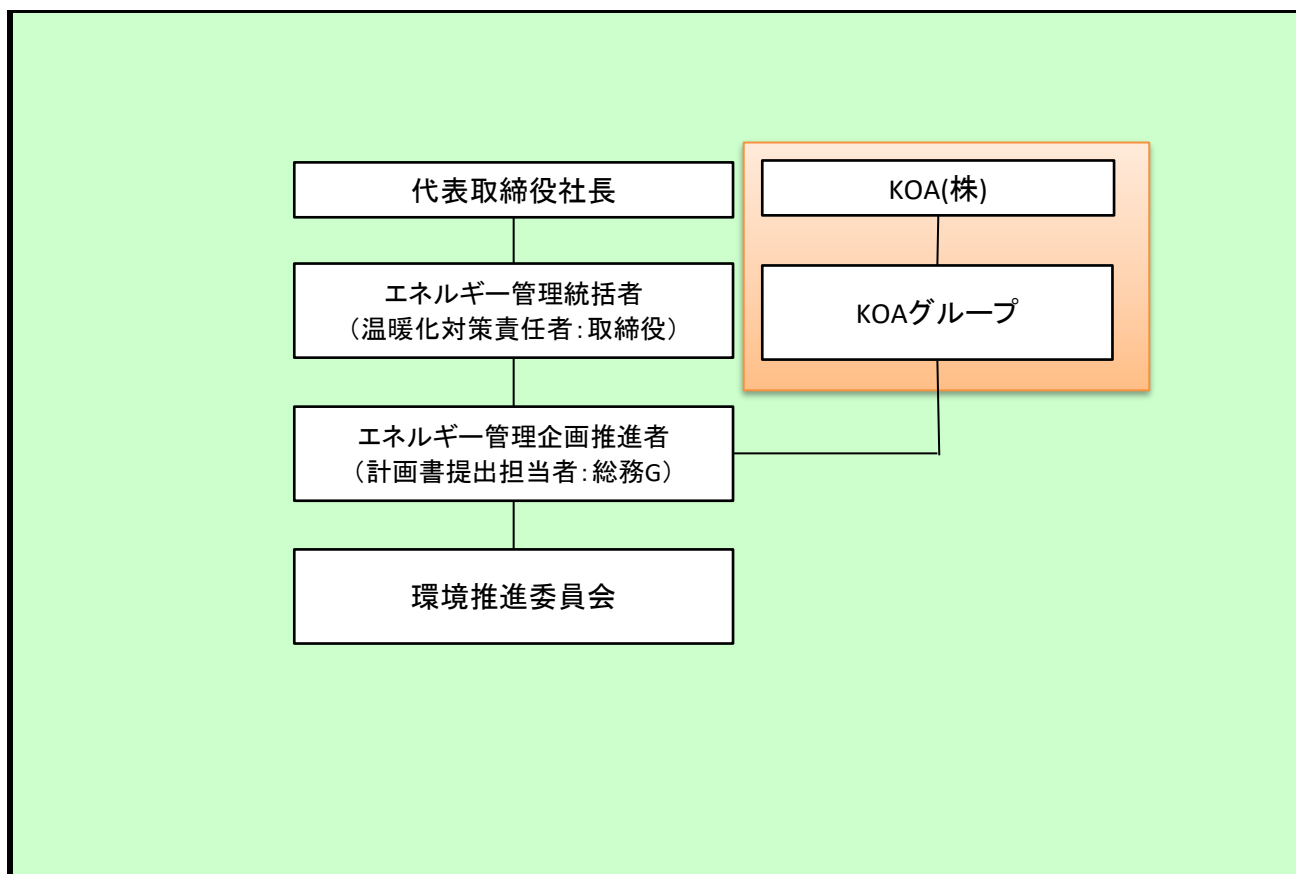
<input type="checkbox"/>	ホームページ	場所：興亜エレクトロニクス株式会社 担当：総務グループ TEL：0260-22-2261 時間：8:20～17:00
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

- ・おてんとうさま活動(※)を通じSDGs達成に貢献する。
- ・2030年のエネルギー使用総量削減に向けての取り組みを行う。
- ・エネルギー利用効率の改善と、再生可能エネルギーの活用を、効果的に組み合わせ、2050年にCO2排出量ゼロを達成する。

※IS014001、環境保全活動のこと

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

- ・エネルギー改善委員会
(KOAGエネルギー担当者を参集し、省エネ活動等についての議論及びパトロール等を2ヶ月に1回程度実施)
- ・環境推進委員会
(興亜エレクトロニクス7事業所の担当者を参集し、エネルギー削減等についての議論を2ヶ月に1回程度実施)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	4,292	t-CO ₂	生産数量	2,312.24	単位	百万個
2019年度	調整後排出量	4,292	t-CO ₂	基準原単位	1.86	t-CO ₂ /	百万個
目標年度	目標排出量	4,163	t-CO ₂	目標原単位	1.80	t-CO ₂ /	百万個
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	原単位目標を年1%削減として設定						
第一年度	排出量	3,636	t-CO ₂	生産数量	2,254.72	単位	百万個
	削減率	15.28	%	原単位	1.61	t-CO ₂ /	百万個
2020年度	調整後排出量	3,636	t-CO ₂	原単位削減率	13.44	%	
	削減率	15.28	%				
排出量等の増減理由	新型コロナウイルスの影響により、受注が減少したため						
第二年度	排出量	4,483	t-CO ₂	生産数量	2,695.38	単位	百万個
	削減率	-4.46	%	原単位	1.66	t-CO ₂ /	百万個
2021年度	調整後排出量	4,110	t-CO ₂	原単位削減率	10.75	%	
	削減率	4.24	%				
排出量等の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> 生産量の増加 2022年3月より全工場をCO2フリー電力（信州Green電気）に切り替え 						
第三年度	排出量	4,322	t-CO ₂	生産数量	2,285.84	単位	百万個
	削減率	-0.70	t-CO ₂	原単位	1.89	t-CO ₂ /	百万個
2022年度	調整後排出量	22	t-CO ₂	原単位削減率	-1.62	%	
	削減率	99.48	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> 2022年3月より全工場をCO2フリー電力（信州Green電気）に切り替えにより電力量に起因したCO2排出量が削減された 						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	48	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	310200	ユーティリティの適正管理・運用	2020～2022	1	2020～2022	
2	エネ起	360705	エアー漏れ改善、吐出圧力の見直し等	2020～2022	5	2020～2022	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	0	0	0	0	0	0	0	0
1,500k1以上 3,000k1未満	0	0	0	0	0	0	0	0
1,500k1未満	6	4,292	6	3,636	6	4,483	7	4,322
合計	6	4,292	6	3,636	6	4,483	7	4,322

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	0
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	0
その他 (ハイブリッド等)	14	15	14	16
合計	14	15	14	16
自動車総数	14	15	14	16
次世代車導入割合	100	100	100	100

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	特になし
自転車の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	定期便にて工場間の物流対応

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	名称	ISO14001:2015	2001年3月
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

2022年3月より全事業所の電気をCO2フリー電気（信州Greenでんき）導入し、CO2排出量を削減
--